

～ 茶の里、白川も春風吹くと新茶の季節～



ますぶち園  
情報誌  
2016年春号 vol.56



# 白川の風

春の陽気の中、鱒淵茶園の茶畑では新茶に向けて動き始めました。今年もいいお茶を頼むよ！と茶畑への愛情を込めて作業が進められています。

今シーズンも皆様のご期待に応えるべくスタッフ一同おいしいお茶をお届けできるようがんばってまいりますので、変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 茶畑日記

うららかな春の訪れとともに  
茶畑の作業が始まりました



春整枝を待つ茶畑

昨年秋から1月半ばまで近年にない暖冬の様相で、ますぶち園近くの梅の木は例年より2ヶ月も早く一部の花が咲き始めていました！ただ、その後は例年並みの寒さとなり、日によっては零下13℃まで下がる厳しい寒波もやってきましたが、昨年のような大雪に悩まされることもなく、比較的穏やかな冬であったように思います。3月になると太陽の光も暖かさを増して本当の春が訪れ、1月に咲きかけたまま固まっていた梅の花も一気に満開となりました。



材料となる木の切り出し

茶畑では隔々まですべての畝を歩きながら肥料散布が行われ、気温と茶樹の状況を見ながら春整枝・裾刈りが行われました。また、茶畑の一部が冬の間整地され、ここには東屋（あずまや）を建てることになっていてその作業も茶園管理と並行し行います。この施設は茶畑を見学に訪れた方の休憩などに使う予定です。



### 井戸船が新しくなりました

「いどぶね」と呼ばれ、松の丸太をくりぬいて水槽のように水をためられるようにしたもので、谷水が引いてあり、いつも水が流れています。水を飲んだり、麦茶を冷やしたり、洗い物もしたりします。夏場は冷たい谷水が気持ちいい、茶畑のオアシスです！



建設予定地！

## イベントの ご案内

# 黒川交響詩



来る5月1日（日）地元の芝居小屋・東座にて「黒川交響詩」と銘打って、ツインソウルユニット 燦・輝～SANKI～（さんぎ）さん・作曲家でピアニストの高橋全（たかはしあきら）さんらによる即興演奏とダンスの公演が開かれます。

主催は地元（白川町黒川）出身の吉田了介さんです。吉田さんは地元を離れ東京にお住まいですが、岐阜県や白川町のことをもっと知ってほしい、地元が盛り上がってほしいとの思いから日々様々なPR活動をに取り組んでいらっしゃいます。

東座での公演の他にも前日（4月30日）は黒川中学校の体育館でのダンス・パーカッションの体験教室や佐久良太神社・豊川寺での奉納演奏が予定されています。普段は鳥のさえずりとせせらぎの音ぐらいしか聞こえない山里ですが、きっとこの時は賑やかな音楽と多くの人で賑わうことでしょう！

公演や体験教室にご興味のある方は吉田さんの公式サイト  
「勝手に岐阜県応援企画 にゃんぼぼ」のWEBサイトをご覧ください！

<http://www3.hp-ez.com/hp/nyanbobo>

♥当店にもパンフレットが若干ございます。ご希望の方は当店まで…

なお、ますぶち園もこのイベントの趣旨に賛同し、ご来場のお客さまにお茶の提供のお手伝いをさせていただきます。